

○ 北九州市におけるコミュニティに係る主な取組状況等

1 コミュニティに係る自治基本条例の規定

(目的)

第1条 この条例は、・・・(略) 市民の主体的な関与及び市民相互の連携による良好な地域社会の維持形成を図り、もって本市における市民を主体にした自治(以下「市民自治」という。)の確立に寄与することを目的とする。

(コミュニティの活動のあり方)

第26条 市民は、様々なコミュニティの活動に自由に参加することができる。

2 市民は、コミュニティの活動への参加を通じて、市民が共生する地域社会の維持及び形成に努めるものとする。

3 コミュニティは、その活動内容及び運営状況を明らかにすることにより、その活動について市民の理解及び共感を得られるよう努めるものとする。

4 コミュニティは、他のコミュニティの自主性を尊重しながら、コミュニティ相互間の連携の推進に努めるものとする。

(コミュニティへの支援等)

第27条 市は、コミュニティの自律性及び自立性に配慮しながら、コミュニティの活動がその活動する地域の特性に応じて効果的に行われるよう、コミュニティに対し積極的に支援するものとする。

2 前項に規定する支援は、区役所の組織及び機能を最大限に活用することにより行うものとする。

3 区長は、コミュニティが相互に連携しながらその活動が円滑に行えるよう、コミュニティに対し必要な支援に努めるものとする。

2 コミュニティの現状

(1) 自治会・町内会の加入状況

年度	21	22	23	24	25
加入率	74.4%	73.2%	73.4%	72.4%	71.2%

(2) まちづくり協議会の設置数(累計)

年度	21	22	23	24	25
設置数	135 団体	135 団体	135 団体	136 団体	136 団体

(3) 市民センターにおけるコミュニティ活動の参加人数(延人数)

年度	21	22	23	24	25
人数	1,692 千人	1,762 千人	1,699 千人	1,962 千人	1,935 千人

(4) NPO法人数

年度	21	22	23	24	25
法人数	251 法人	263 法人	293 法人	305 法人	318 法人

(5) 市民活動サポートセンター利用者数

年度	21	22	23	24	25
利用者数	19,271 人	19,318 人	20,428 人	21,309 人	22,935 人

(6) 市民活動サポートセンターの団体登録数

年度	21	22	23	24	25
団体数	321 団体	384 団体	348 団体	469 団体	481 団体

(7) NPO法人との関連事業(委託・助成等)数

年度	21	22	23	24	25
事業数	99 事業	133 事業	148 事業	153 事業	164 事業

(8) 市職員を対象とした市民活動への理解促進を図る研修への参加者数

年度	21	22	23	24	25
参加者数	30 人	50 人	52 人	143 人	272 人

3 コミュニティに係る主な取組の状況

取組内容	概要										
区役所にコミュニティ支援課を設置	多様化、複雑化している地域課題の解決に向けて、地域のコミュニティ活動への積極的な支援や、市民と行政との連携・協働を推進するため、まちづくりに特化した担当部署として全ての区役所にコミュニティ支援課を設置(平成23年度～)。										
自治会・町内会活性化事業	自治会・町内会が行う加入促進や人材育成の取り組みを支援するため、北九州市自治会総連合会と連携して、 (1) 加入をPRするポスター・チラシの作成 (2) 加入促進・自治会運営などの目的に応じたマニュアル、子ども向けPR冊子等の作成等に取り組んでいる。 また、区役所コミュニティ支援課は市民センター等でのポスター掲示などの広報事業や新任会長研修の開催支援など、地域の実情に応じた取り組みを区自治総連合会と連携しながら進めている。 ○広報研修等の事業数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>21</th> <th>22</th> <th>23</th> <th>24</th> <th>25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4回</td> <td>9回</td> <td>13回</td> <td>12回</td> <td>13回</td> </tr> </tbody> </table>	21	22	23	24	25	4回	9回	13回	12回	13回
21	22	23	24	25							
4回	9回	13回	12回	13回							
地域総括補助金	住民主体の地域づくりを促進するため、これまで市各部署が事業ごとに地域団体に交付していた補助金を可能な限り一本化し、まちづくり協議会に交付する「地域総括補助金」を実施。 この補助金を導入しやすいように手引書を作成し、申請方法の簡素化にも取り組んでおり、区役所コミュニティ支援課では、まちづくり協議会への働きかけや、申請の支援などを行っている。 ○地域総括補助金を導入したまちづくり協議会の数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>21</th> <th>22</th> <th>23</th> <th>24</th> <th>25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>110 団体</td> <td>116 団体</td> <td>120 団体</td> <td>123 団体</td> <td>128 団体</td> </tr> </tbody> </table>	21	22	23	24	25	110 団体	116 団体	120 団体	123 団体	128 団体
21	22	23	24	25							
110 団体	116 団体	120 団体	123 団体	128 団体							

コミュニティ活動促進事業	<p>住民主体の地域づくりを促進するため、まちづくり協議会や自治会、NPO等が行う研修会や講演会などに講師となるまちづくり専門家の派遣を支援するとともに、地域のまちづくり活動を報告してもらう「地域のちから報告会」を開催し、まちづくり協議会間の情報共有等を図っている。</p> <p>○まちづくり専門家派遣回数</p> <table border="1"> <tr> <td>21</td> <td>22</td> <td>23</td> <td>24</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>7回</td> <td>5回</td> <td>8回</td> <td>21回</td> <td>16回</td> </tr> </table>	21	22	23	24	25	7回	5回	8回	21回	16回
21	22	23	24	25							
7回	5回	8回	21回	16回							
地域カルテづくり事業	<p>まちづくり協議会を実施主体として、住民が参加するワークショップを開催し、新たな課題解決を図る活動に取り組むきっかけとなるように、地域情報や課題解決のためのアイデア等を盛り込んだ「地域カルテ」の作成を支援している。</p> <p>○地域カルテを実施したまちづくり協議会の数</p> <table border="1"> <tr> <td>21</td> <td>22</td> <td>23</td> <td>24</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>—</td> <td>—</td> <td>7団体</td> <td>11団体</td> <td>7団体</td> </tr> </table>	21	22	23	24	25	—	—	7団体	11団体	7団体
21	22	23	24	25							
—	—	7団体	11団体	7団体							
まちづくりステップアップ事業	<p>市民主体のまちづくりを推進するため、地域の特性を活かした活動や地域の活性化に資する新たな活動を支援している。</p> <p>○補助採択件数（累計）</p> <table border="1"> <tr> <td>21</td> <td>22</td> <td>23</td> <td>24</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>38件</td> <td>81件</td> <td>116件</td> <td>148件</td> <td>182件</td> </tr> </table>	21	22	23	24	25	38件	81件	116件	148件	182件
21	22	23	24	25							
38件	81件	116件	148件	182件							
市民センターの整備、管理運営	<p>地域活動の拠点として、小学校区ごとに市民センターを整備。 (H26. 4. 1 現在、市民センター129館、市民サブセンター5館) 市民センターを適正に管理し、円滑な運営を図るため、館長を配置するとともに管理運営の一部をまちづくり協議会に委託。また、市民センターの老朽化等に対応するため、計画的に大規模改修等を実施。</p> <p>○市民センター1館当たりの利用者数</p> <table border="1"> <tr> <td>21</td> <td>22</td> <td>23</td> <td>24</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>39千人</td> <td>40千人</td> <td>40千人</td> <td>41千人</td> <td>40千人</td> </tr> </table>	21	22	23	24	25	39千人	40千人	40千人	41千人	40千人
21	22	23	24	25							
39千人	40千人	40千人	41千人	40千人							
協働のあり方に関する基本指針の策定	<p>NPO、地域団体、企業、行政等、様々な活動の担い手が役割分担をしながら、地域の課題に積極的に対応していく、協働によるまちづくりを推進するため「北九州市協働のあり方に関する基本指針」を平成24年11月に策定。</p>										
NPO・ボランティア活動促進事業	<p>NPO・ボランティア活動等の市民活動促進や、市民活動団体等と行政の協働促進のため、市民活動や協働等に関する相談助言や情報提供、研修・啓発事業を行うとともに、コミュニティの他施設と連携して、市民活動を担う人づくりを行っている。</p> <p>○講座実施数</p> <table border="1"> <tr> <td>21</td> <td>22</td> <td>23</td> <td>24</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>—</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>6</td> <td>12</td> </tr> </table>	21	22	23	24	25	—	2	3	6	12
21	22	23	24	25							
—	2	3	6	12							

「NPOとの協働によるまちづくり」人材育成事業	<p>NPO等や市職員を対象とした、団体相互間の協働に関する理解を深めるための研修を実施する。また、地域課題解決について、多様な主体が参加するワークショップを開催し、協働によるまちづくりを推進するためのネットワーク構築を推進している。</p> <p>○セミナー開催件数</p> <table border="1"> <tr> <td>21</td> <td>22</td> <td>23</td> <td>24</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>—</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> </table>	21	22	23	24	25	—	2	2	2	3
21	22	23	24	25							
—	2	2	2	3							
NPO公益活動支援事業	<p>市民活動のさらなる促進を図るため、NPO等が専門性を発揮して行う先進的な取り組みを支援。また、あらかじめ市が設定したテーマに対して、NPO等から専門性を活かした提案を募集し、提案団体と市が協働して相乗効果を発揮しながら取り組む事業を支援。</p> <p>○補助採択件数（累計）</p> <table border="1"> <tr> <td>21</td> <td>22</td> <td>23</td> <td>24</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>15件</td> <td>25件</td> <td>36件</td> <td>42件</td> <td>52件</td> </tr> </table>	21	22	23	24	25	15件	25件	36件	42件	52件
21	22	23	24	25							
15件	25件	36件	42件	52件							

4 地域のまちづくりやコミュニティに関するアンケート調査結果

(1) 市民活動への参加等に関する市民意識調査の結果（平成21・24年度 市政満足度調査）

○町内会やNPO、ボランティア等の市民活動に参加しやすい環境が整ったまちだと感じますか。

回答	21年度(%)	24年度(%)	増減(%)
とても感じている	3.8	4.7	0.9
ある程度感じている	29.0	27.0	▲2.0
どちらとも言えない	29.9	32.7	2.8
あまり感じていない	27.8	25.5	▲2.3
ほとんど感じていない	5.6	5.4	▲0.2
無回答	4.0	4.7	0.7

○「あまり感じていない」、「ほとんど感じていない」理由について、1つ選んでください。

回答	21年度(%)	24年度(%)	増減(%)
地域とのつき合いが少ない	45.7	43.4	▲2.3
市民活動に参加している人が身近にいない	27.4	23.7	▲3.7
地域活動やNPO・ボランティア等に関する情報が少ない	23.7	24.8	1.1
その他	2.4	6.8	4.4
無回答	0.7	1.3	0.6

(2) 住民主体のまちづくりに関する市民意識調査の結果（平成26年度 市民意識調査より）

問16 あなたは、これまでに「地域活動」に参加したことがありますか。どちらか1つだけ選んでください。

	回答	割合(%)
1	ある	52.1
2	ない	45.6
	無回答	2.3

問16-1 問16で1を選んだ方におたずねします。どのような「地域活動」に参加しましたか。活動回数の多いものを3つまで選んでください。

	回答	割合(%)
1	自治会・町内会の活動	86.4
2	まちづくり協議会の活動	20.5
3	サークルなど住民グループの活動	12.7
4	NPO法人での活動	3.5
5	老人クラブでの活動	10.2
6	子ども会での活動	28.0
7	ボランティア団体での活動	14.6
8	PTAでの活動	28.3
9	勤務先（企業など）での活動	14.5
10	個人での活動	4.1
11	その他	0.8
	無回答	0.5

問16-2 問16で1を選んだ方におたずねします。あなたが「地域活動」に参加している理由は何ですか。次の中から3つまで選んでください。

	回答	割合(%)
1	地域の人と触れ合えるから	58.0
2	地域の必要な情報を得ることができるから	33.1
3	地域に貢献したかったから	34.2
4	活動に参加することが当然であるから	40.8
5	周囲の方が参加しているから	14.8
6	参加しないと住みづらくなるから	11.4
7	時間に余裕があるから	10.4
8	その他	5.3
9	わからない	0.2
	無回答	5.4

問16-3 問16で1を選んだ方におたずねします。あなたが「地域活動」に参加したきっかけは何ですか。次の中から2つまで選んでください。

	回答	割合(%)
1	自治会の回覧板やまちづくり協議会のチラシ等で活動を知って、興味を持ったから	37.7
2	ボランティアの研修や講習会に参加して、興味をもったから	9.3
3	イベントに参加して楽しかったから	13.1
4	テレビや新聞、情報誌などを見て興味を持ったから	3.2
5	周囲の人に参加を勧められたから	26.7
6	入居する集合住宅に自治会加入が規定されていて、活動に参加するようになっていたから	30.4
7	その他	8.7
8	わからない	2.0
	無回答	11.3

問16-4 問16で2を選んだ方におたずねします。あなたのお考えに近いものを次の中から1つだけ選んでください。

	回答	24年度(%)	26年度(%)	増減(%)
1	自分にとって地域活動をするメリットがない	1.8	1.5	▲0.3
2	どんな活動をしているのかわからない	15.3	20.6	5.3
3	地域の団体のことがよくわからない	18.5	17.4	▲1.1
4	地域活動はやりたい人たちに任せておけばよい	7.5	2.2	▲5.3
5	参加することに負担を感じる	22.4	11.9	▲10.5
6	地域の人たちとかかわりを持ちたくない	1.6	0.3	▲1.3
7	会費や参加費を払いたくない	1.8	0.5	▲1.3
8	地域活動する時間がない	32.0	21.0	▲11.0
9	特に理由はない	7.7	17.4	9.7
10	その他	17.8	2.9	▲14.9
	無回答	7.5	4.3	▲3.2

問17 これからの地域活動を支える大切な団体は何と思いますか。次の中から3つまで選んでください。

	回答	割合(%)
1	自治会・町内会	75.4
2	まちづくり協議会	41.5
3	社会福祉協議会	26.9
4	婦人会	5.3
5	老人クラブ	16.5
6	子ども会	15.1
7	NPO法人	7.7
8	ボランティア団体	22.8
9	PTA	6.9
10	企業	19.8
11	その他	0.5
12	団体は必要ない	2.4
	無回答	4.9

問 18 あなたの住んでいる地域の自治会がどのような活動を行っているか知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

	回答	割合(%)
1	よく知っている	12.1
2	ある程度知っている	46.4
3	あまり知らない	26.0
4	まったく知らない	11.8
	無回答	3.8

問 18-1 問 18 で 1、2 を選んだ方におたずねします。あなたが知っている地域の自治会の活動に当てはまるものすべて選んでください。

	回答	割合(%)
1	防犯灯の設置や安全パトロールなどの防犯活動	80.3
2	ゴミステーションの管理や清掃などの環境美化活動	70.9
3	避難訓練などの防災活動	25.1
4	市政だよりの配布などの住民に必要な情報を提供する活動	87.9
5	お祭りやレクリエーションなどの住民の交流を図る活動	74.3
6	高齢者や子どもの見守り	50.9
7	その他	0.9
	無回答	0.5

問 19 あなた（あなたの世帯）は、自治会・町内会に、加入していますか。次の中から1つだけ選んでください。

	回答	割合(%)
1	加入している	73.9
2	加入していない	18.6
3	わからない	4.6
	無回答	2.9

問 19-1 問 19 で 2 を選んだ理由について、次の中から当てはまるものすべて選んでください。

	回答	割合(%)
1	加入を勧められたことがない	35.4
2	連絡先や加入方法がわからない	14.3
3	活動や運営の状況がわからない	19.8
4	興味のある活動が行われていない	13.5
5	隣近所とのつきあいがわずらわしい	10.5
6	役員になりたくない	28.7
7	会費を払いたくない	9.3
8	長く住む予定はない	11.0
9	単身であり、活動に参加する余裕がない	11.4
10	加入しなくても日常生活に支障がない	28.7
11	住んでいるマンション等の集合住宅そのものが加入していない	25.3
12	住んでいる地域に自治会が無い	6.3
13	その他	8.9
	無回答	3.0

問 20 住民主体によるまちづくりは必要と思われますか。あなたのお考えに近いものを次の中から1つだけ選んでください。

	回答	24年度(%)	26年度(%)	増減(%)
1	非常に必要と思う	39.0	42.8	3.8
2	ある程度必要と思う	49.1	46.6	▲2.5
3	どちらとも言えない	7.8	4.2	▲3.6
4	あまり必要ではない	1.0	0.3	▲0.7
5	ほとんど必要ではない	0.3	0.2	▲0.1
6	わからない	1.2	2.1	0.9
	無回答	1.6	3.8	2.2

問 20-1 問 20 で 3、4、5 を選んだ理由について、あなたのお考えに近いものを次の中から2つまで選んでください。

	回答	24年度(%)	26年度(%)	増減(%)
1	地域のことに関心がない	4.3	13.3	9.0
2	地域社会は自然に出来上がってくるものだから、特別な活動をしない方がよい	39.3	16.7	▲22.6
3	「まちづくり」とか「コミュニティづくり」というのは、もともと行政（役所）がやるものだと思う	34.3	23.3	▲11.0
4	地域のことに関心はあるが、自分がかかわりたくない	35.0	38.3	3.3
5	その他	12.1	16.7	4.6
	無回答	3.6	11.7	8.1

問21 あなたは、高齢者や子どもの見守り、防災・防火活動など、同じ地域に住む人たちが自分たちの手で自主的に
すみやすい地域社会をつくっていかうとする活動を進めるために、行政は今後どのようなことに取り組むべきである
と思いますか。次の中から3つまで選んでください。

	回答	24年度(%)	26年度(%)	増減(%)
1	地域単位のイベントの開催など、住民どうしの交流のきっかけづくり	36.9	46.2	9.3
2	仲間づくりや活動への参加に役立つ情報の提供	36.7	40.5	3.8
3	住みよい地域づくりを考える住民たちの組織をつくるための相談や援助	30.2	37.2	7.0
4	住民がいつでも集まれる場所の提供	29.0	30.7	1.7
5	活動のリーダーを支援・養成する研修会や講習会の実施	17.7	19.1	1.4
6	活動に必要な機材などの貸し出しや活動費などの経済的援助	34.9	30.8	▲4.1
7	地域活動への住民の評価・意見を出し合う機会や場の提供	12.2	12.1	▲0.1
8	地域活動をしているグループ間のネットワークづくり	16.6	17.4	0.8
9	その他	3.0	1.5	▲1.5
10	行政は関与しないほうがよい	1.8	0.2	▲1.6
11	特になし	5.2	4.3	▲0.9
	無回答	7.4	4.9	▲2.5

○評価の視点

・市民の主体的な行動やコミュニティの活動の促進につながっているか

市民主体のまちづくりや、コミュニティに対する理解は深まっているか
地域活動や、自治会・町内会などコミュニティへの参加の促進につながっているか

・コミュニティ相互の連携は図られているか

連携・協働の促進につながっているか

・その他コミュニティに対する支援などは適切に行われているか

まちづくりを担う人材（市民）の育成につながっているか
区役所の機能及び組織は有効に活用されているか
市職員は、自治のコーディネーターとしての役割を果たしているか